

Research Gate Building TONOMACHI 2-A棟3階 研究室改修工事仕様書

1. 工事概要

概 要

細胞培養実験、遺伝子・タンパク実験のため、慶應義塾大学殿町タウンキャンパス内にあるResearch Gate Building TONOMACHI 2-A棟 (RGB2) 3階のA1区画 (研究室5、研究室6) の居室を、P2レベル (文科省基準) に合致する基準の実験室仕様に改修する。又、打ち合わせに必要となる小会議室を造作する。

工事範囲

Research Gate Building TONOMACHI 2-A棟 3階のA1区画

- ・ 研究室5 床面積約98.40㎡
- ・ 研究室6 床面積約99.96㎡
- ・ 間仕切り倉庫

工事内容

研究室5と研究室6とも既存OA床に耐薬品性、耐水ビニル長尺シートを敷設する。

研究室5と研究室6とも実験台を新設する。

研究室5の西側窓 (全面) に遮光フィルムを貼付する。

研究室5と研究室6の壁に片開スライドドア (自閉式、W=1200 (有効)) を設置する。

研究室6に給排水設備 (実験用流し台) を新設する。

電気設備について、電灯分電盤の設置及び各所にコンセントを設置する。

工 期

契約日から令和8年3月25日まで

2. 共通事項

共通仕様

図面及び本仕様書記載事項以外は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」「建築工事標準詳細図」及び「公共建築設備工事標準図 (電気設備工事編、機械設備工事編)」「同改修工事標準仕様書 (建築工事編、電気設備工事編、機械設備工事編)」の最新版による。

作 業 日

作業時間

原則として平日の8時30分から17時15分までの時間に行い、作業については監督職員に許可を得て着手すること。

保証期間

検収後1年間

作 業 届

本工事着手にあたっては、総務課受付で受付票に作業員の氏名、入庁時刻を記入し、入庁カードを着用した上で作業にとりかかること。作業終了後は入庁カードの返却を行い、退庁時刻を名札等返却簿に記入する。

災害防止

作業を行うにあたっては、作業範囲の区画を行い、安全対策には十分注意し災害防止に努めること。なお、工事により第三者及び器物に損害等を与えた場合は、監督職員に報告し、請負者の責任において適切に処理すること。

清 掃

作業終了後には、その日使用した資材及び作業具等の後片付け、作業箇所の床その他の清掃を行うと共に、後始末については厳重に管理すること。

3. 特記事項

搬入計画	機器・資材等の搬入については、ビル北側の荷捌きエリアからとする。
試験調整	作業終了後は試験調整を行い、支障なく運用できるようにすること。
養生等	施工にあたっては、作業場所の安全確保には十分注意し、破壊・汚損する恐れのある場所等に適切な養生を行うこと。作業に起因して物品等に損傷を与えた場合は、業者の責任において原型に復すること。また、火気を使用する場合は、事前にその旨を申請すること。
無石綿化への対応	請負者は、石綿による健康被害を防止するため、使用する全ての建材は、石綿を原材料としていないものを用いて施工すること。
発生材処理	請負者は、廃掃法に基づき廃棄物の適正な処理・管理を行うこと。
報告書 (竣工時納入)	本工事の完了後、工事報告書及び工事写真を速やかに作成し提出すること。 ①完成図書：施工図、写真帳、機器・材料リスト（仕様を含む）、取扱説明書 本工事に関する届出書、協議書、打合せ議事録他 (A4) 2部 ②施工図・竣工図：(A3) 2部 ③配管系統図、電源・制御系等統図 (A3) 2部 ④電子納品：2枚 (CD-R等) ※①に添付すること。 ⑤その他必要なもの なお、内容詳細については別途指示をする。
その他	本工事に使用する車両は、神奈川県生活環境の保全に関する条例（平成9年神奈川県条例第35号）に規定する粒子状物質排出基準に適合した車両を使用するとともにエコドライブの実践に努めること。

以上